2026/11/10

インフラファンド発行者名
エネクス・インフラ投資法人
代表者名　執行役員　松塚　啓一
（コード番号　9286）
管理会社名
エネクス・アセットマネジメント株式会社
代表者名　代表取締役社長　松塚　啓一
問合せ先　代表取締役専務兼財務経理部長
大下　進
TEL：03-4233-8330

保有資産に係る月次発電量実績及び出力制御に関するお知らせ（2026年10月）

エネクス・インフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が2026年10月末現在で保有する発電設備の2026年10月の発電量実績及び出力制御につき、以下の通りお知らせいたします。

記

1．月次発電量実績（第14期 2026年6月～2026年11月）

2026年11月期						
	物件数	設備容量（kW）	発電量予測値（kWh）（注1）（A）	発電量実績値（kWh）（注2）（B）	差異（kWh）（B）-（A）	CO_2削減量（kg-CO_2）（注3）
2026年6月	12	243,490.20	23,796,000	20,545,502	-3,250,498	8,690,747
2026年7月	12	243,490.20	24,718,595	25,845,548	1,126,953	10,932,667
2026年8月	12	243,490.20	26,182,388	24,458,411	-1,723,977	10,345,908
2026年9月	12	243,490.20	21,395,591	14,139,175	-7,256,416	5,980,871
2026年10月	12	243,490.20	20,854,702	20,531,795	-322,907	8,684,949
2026年11月						
合計	―	―	116,947,276	105,520,431	-11,426,845	44,635,142

（注1）　「発電量予測値」とは、超過確率P（パーセンタイル）50の数値（50%の確率で達成可能と見込まれる数値を意味します。）としてテクニカルレポートの作成者その他の専門家によって算出された発電電力量をいいます。（以下、「発電量予測値（P50）」といいます。）なお、胎内風力発電所に関しましては、稼働率を調整の上算出しています。

（注2）　上記累計発電量は、一般家庭約5,252世帯が1年間に使用する電力量に相当します。
※1世帯平均3,911kWh／年を基に算出（令和5年度家庭部門のCO2排出実態統計調査）

（注3）　CO2 削減量は、各電力会社の調整後排出係数を基に算出したものです。
※環境省ホームページ参考：　https://www.env.go.jp/earth/ondanka/ghg/kateiCO2tokei.html

2．月次発電所別発電量実績

2026年10月						
	物件名称	設備容量 (kW)	発電量予測値 (kWh) (A)	発電量実績値 (kWh)(注4) (B)	差異 (kWh) (B)-(A)	CO_2削減量 (kg-CO_2)
S-01	高萩太陽光発電所	11,544.00	1,030,858	1,020,600	-10,258	431,714
S-02	千代田高原太陽光発電所	1,595.28	157,692	143,069	-14,623	60,518
S-03	JEN防府太陽光発電所	1,940.64	188,074	197,474	9,400	83,532
S-04	JEN玖珠太陽光発電所	1,007.76	93,820	87,724	-6,096	37,107
S-05	鉾田太陽光発電所	24,195.62	1,886,065	1,444,488	-441,577	611,018
S-06	長崎琴海太陽光発電所	2,661.12	244,927	247,114	2,187	104,529
S-07	松阪太陽光発電所	98,003.40	8,004,150	8,420,720	416,570	3,561,965
S-08	新城太陽光発電所	1,540.00	136,190	145,584	9,394	61,582
S-09	紋別太陽光発電所	15,704.64	1,183,740	1,258,776	75,036	532,462
S-10	高崎太陽光発電所A	11,618.64	975,291	1,064,616	89,325	450,333
S-11	高崎太陽光発電所B（注４）	53,679.10	4,695,454	4,393,020	-302,434	1,858,247
W-01	胎内風力発電所	20,000.00	2,258,441	2,108,610	-149,831	891,942
	合計	243,490.20	20,854,702	20,531,795	-322,907	8,684,949

・「発電量実績値」は、千代田高原、防府、紋別、胎内以外は電気事業者の検針票データを基に記載しています。

（注4）　・高崎Bにおいて焼損したパワコン１台以外については全機復旧済みであり、当該機も現在試運転調整中ですが年内営業運転再開を予定しています。

3．出力制御の実施について

本投資法人の保有する発電設備に対し以下の通り出力制御が実施されました。2026年1月15日付「決算短信（インフラファンド）」にて公表しました本投資法人の2026年11月期（2026年6月1日～2026年11月30日）の運用状況の予想に関し、本出力制御による影響は軽微であると見込んでいます。

出力制御の対象発電所		稼働停止時間（注5）	
S-02	千代田高原太陽光発電所	2026年10月6日	1.0時間
		2026年10月15日	1.0時間
		2026年10月28日	1.0時間
S-03	JEN防府太陽光発電所	2026年10月3日	0.5時間
		2026年10月15日	1.5時間
		2026年10月28日	2.0時間
S-07	松阪太陽光発電所	2026年10月11日	1.0時間

（注5）　出力制御には、送配電事業者からの前日通知に従って発電事業者が発電所現地で手動制御する「オフライン制御」と、送配電事業者が需給状況により適宜遠隔制御する「オンライン制御」があります。また、「オンライン代理制御」は、オフライン制御発電所に対して実施すべき出力制御をオンライン制御可能な発電所が代理で実施し、後日(現時点では3～4か月後)金銭的精算を行う仕組みです。オンライン代理制御は、オンライン制御発電所自身が受ける制御と区別なく行われ、精算額（代理制御量）は事後に計算して決定されます。本投資法人において、現時点でオンライン代理制御による影響度合いは未定ですが、上記の出力制御にはオンライン代理制御が含まれており、後日一定の精算金の受領を見込んでおります。

以上